

歩いてみようか

食べてみようか

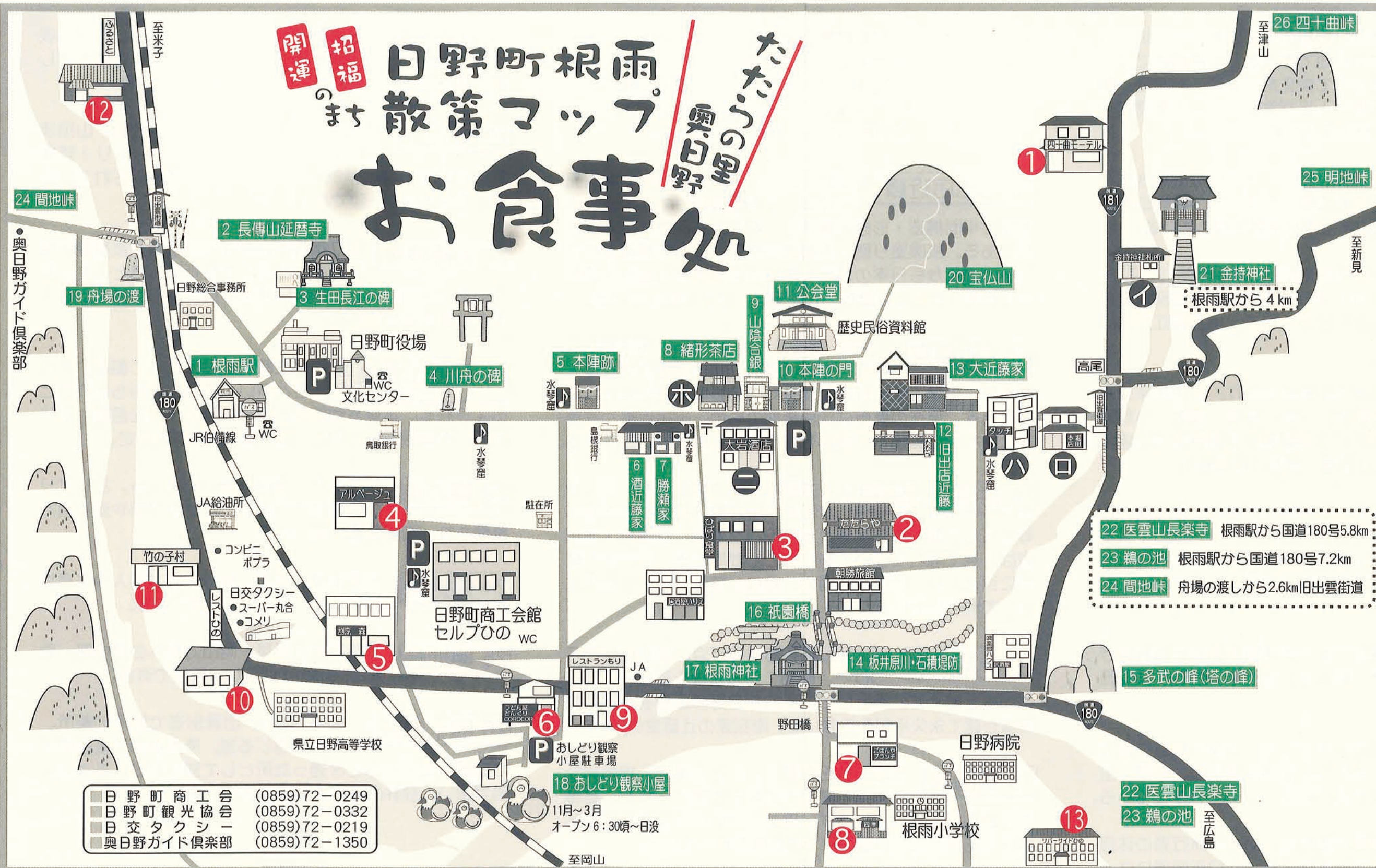
マップ片手に

出雲街道根雨宿
たたらの里 奥日野を



特産品販売所

- ① 金持神社札所
TEL(0859)72-0481
- ② 堀田本店
TEL(0859)72-0020
- ③ ハイマート タッチ
TEL(0859)72-0011
- ④ 大岩酒店
TEL(0859)72-0140
- ⑤ 緒形商店
TEL(0859)72-0005



① 四十曲モーテル 定食、ラーメン 定休日：不定休 駐車場：有 TEL (0859) 72-0150	② そば道場 たたらや 本格手打ち 蕎麦 定休日：水曜日 駐車場：有 TEL (0859) 72-2261	③ ひばり食堂 丼、麺類 定休日：日曜日・祝日 駐車場：有 TEL (0859) 72-0216	④ アルページュ お好み焼 定休日：不定休 駐車場：無 TEL (0859) 72-1235	⑤ 割烹 森 定食、ラーメン 定休日：日曜日・祝日 駐車場：有 TEL (0859) 72-0102	⑥ うどん屋どんぐりCOROCORO 珈琲屋マンガリンダック(オシドリ資料館) うどん、コーヒー 定休日：土曜日・日曜日・祝日 (オシドリシーズンは無休) 駐車場：有 TEL 090-3630-2170
⑦ ごはんやランチ 洋定食、麺類 定休日：木曜日 駐車場：有 TEL 090-7776-9067	⑧ 味処 四季 和定食、チャンポン 定休日：月曜日 駐車場：有 TEL (0859) 72-1586	⑨ レストラン もり 定食、麺類 定休日：火曜日 駐車場：有 TEL (0859) 72-0463	⑩ レスト ひの 定食、麺類 定休日：月曜日 駐車場：有 TEL (0859) 72-1091	⑪ 竹の子村 寿司、麺類 定休日：日曜日 駐車場：有 TEL (0859) 72-1119	⑫ ふる里 和定食、麺類 定休日：第3火曜日 駐車場：有 TEL (0859) 72-0220
⑬ リバーサイドひの 日替定食、和牛ステーキ丼 定休日：年中無休 駐車場：有 TEL (0859) 77-0333					

- 日野町商工会 (0859)72-0249
- 日野町観光協会 (0859)72-0332
- 日交タクシー (0859)72-0219
- 奥日野ガイド倶楽部 (0859)72-1350

出雲街道根雨宿 根雨は日野郡の中央にあり、経済・行政の中心地であった。江戸時代には、出雲街道の主要な宿場町として栄えた。本陣、お茶屋、問屋場、旅籠が置かれ、駅馬や人足が常設され、参勤交代や大山詣等で賑わった。日野往来が分岐する。

1 根雨駅 大正11年開業、岡山～米子間は昭和3年全面開通。正面玄関は開通当時の駅舎の風情を残す。地方の小規模駅の典型的な景観を残している。

2 長傳山延暦寺
(曹洞宗) 本尊阿弥陀如来。治承年間(1177～1180)平安末期の武将長谷部信連が宝仏山から移転・再建したと伝えられる。生田長江が幼いとき漢籍などを学んだ。

3 生田長江の碑 明治15年貝原生まれ。同36年東京帝大哲学科入学。評論、翻訳、小説等多方面にわたり活躍。昭和32年顕彰碑を延暦寺境内に建設。制作は二部出身の彫刻家辻晋堂。碑文は佐藤春夫。

4 川舟の碑 明治17年、近藤喜六が根雨～車尾間に川舟15隻で水運業を開業。同19年の大洪水により挫折したが、その企業的発想と規模の大きさは人々に大きな影響を与えた。これは彼を顕彰した碑である。もと舟場渡し場辺にあった。

5 本陣跡 大名の宿舎である本陣職を勤めた梅林家があった所。解体されたとき、門だけは移転保存されている。

6 酒近藤家
7 勝瀬家 近藤家の分家として、本家の事業に協力し共に栄える。建物は黒漆喰、袖壁、虫籠窓など古い町屋のつくりを残している。

8 緒形茶店 元本陣職を勤めた。のちに旅行者の休息場として茶店を営業。入口正面奥には、本陣時代の池や滝のある庭が残っている。

9 山陰合同銀行根雨支店 もとは根雨銀行として設立。昭和4年雲陽実業銀行の建物として建築された。洋風デザインの外観を有し、古い町並の中で異彩を放った。(鳥取県の近代遺産)

10 本陣の門 出雲松平侯の本陣職梅林家の門。同家取り壊しにより現在地に移転保存される。日野町の有形文化財に指定されている。

11 公会堂 現日野町歴史民俗資料館。近藤家7代寿一郎が昭和15年に建築し、当時の根雨町に寄贈した。コロネード風玄関、赤瓦と白壁。正面上部のマークは「ネ」と「文」を重ねている。当時で1,200人が収容できたという。日野郡の文化の殿堂であった。

12 旧出店近藤 現日野町公舎。近藤家の分家で明治元年に建造。二列型間取りで江戸時代の町屋の平面構造・形態を継承し、県下でも保存の良さは有数である。漆喰塗り壁、虫籠窓や格子によって構成されている。古代から日本の歴史を陰で支えたたたら製鉄を顕彰するため「たたらの楽校」を設置し、広く公開している。

13 大近藤家 江戸期、備後から根雨に移住。同末期から明治・大正・昭和とたたら製鉄や大庄屋・農林業・化学工業・教育等々多くの分野にわたり多大な業績を残す。現在の屋敷は江戸後期のもの。出店近藤や鉄倉等と合わせて宿場町の面影を残す町並みの景観が見られる。

14 板井原川・石積の堤防 板井原川が町の中を流れ、かじかが鳴き、蛭が舞い魚釣りや水遊び等くらしに潤いを与える。また転石を利用した堤防・河川敷は、見て触れて歩いて楽しむことができる。この水を町中に引き入れ、いけすを構え、鯉など飼育したり生活用水として利用している。

15 多武の峰 (塔の峰)長谷部信連が京の都を偲んで名づけた。昭和7年忠魂碑を建立し、全山桜の木を植えて公園とした。同29年日野郡仏教会が平和観音像を建て永久平和を祈念した。彫刻家の辻晋堂の作。

16 祇園橋 祇園の森を背景にしたこの橋は、根雨神社の参道も兼ねて昭和8年架けられた。高欄には唐金擬宝珠を取りつけ、橋の両端にはマス形に広がる橋袂や花崗岩の石灯籠などで木造橋を模している。

17 根雨神社 街の西方、川の合流点丘上の神奈備にあり、祇園さんとしても親しまれる。祭神は素盞鳴尊ほか12柱。本殿背後には影面石とよばれる磐座がある。神社の森は県の天然記念物に指定されている。

18 おしどり観察小屋 県の鳥、また、町の鳥であるおしどりの飛来地として全国に知られている。11月から3月までの朝夕には間近に見ることができる。ボランティアグループで管理している。

19 舟場の渡し 出雲街道の間地峠を下った所、舟場と根雨宿を隔てる日野川には川舟を置き渡し場となっていた。藩営の渡し守が設置されていた。

20 宝仏山 標高1,005m。大山隠岐国立公園。山頂まで3km、登りは2時間30分、下り1時間30分が目安。標高差800m。登山コースが整備されている。頂上では大山が一望できる。

21 金持神社 創立年代不詳だが金持景藤が後醍醐天皇に従って出兵した時祈願したと伝えられている。全国に一つしかない縁起の良い名前の神社として多くの参拝者が訪れる。

22 医雲山長楽寺
(曹洞宗) 平安時代天台宗として創建。大山寺と争い、僧兵に焼討ちされたと伝えられる。本尊薬師如来。脇侍の日光・月光菩薩、毘沙門天、不動明王像と共に、国の重要文化財に指定。

23 鵜の池 標高420m、周囲4km、水深12m。おしどりの飛来地でもある。キャンプ場や遊歩道が整備され、四季を通し楽しめる。

24 間地峠 出雲街道の難所。峠の茶屋は旅人の休息場となった。宝仏山が一望できる。

25 明地峠 根雨宿から新見～岡山方面への備中路。雲海と大山のすばらしい眺望で有名。

26 四十曲峠 標高770m。出雲街道で最大の難所。津山に通じる道。後鳥羽帝や後醍醐帝が隠岐に流されるとき通った所として知られる。多くの人馬が通い、数軒の茶店で繁盛したという。

発行者：日野町商工会全国展開プロジェクトフォローアップ支援
問合せ：鳥取県日野町商工会館内 TEL 0859-72-0249
発行日：平成28年1月